

## 2020愛知パラ陸上競技フェスティバルへの参加者厳守事項

スポーツ庁、日本障がい者スポーツ協会が定めた「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」および日本陸上競技連盟（以下JAAFという）が定めた「競技会を再開するにあたってのリスク軽減のガイダンス」の内容を踏まえて競技会を運営する。

手洗いや消毒、選手の動線など主催者の指示に従い、競技会に参加すること。

- ① 体調管理チェックシートの作成。（競技会2週間前からの健康チェックを行う）  
※体調管理チェックシートは、当日、受付に提出する。未提出者は競技会には参加できない。また、体調管理チェックシートは主催者が管理・利用することを了承する。
- ② 症状チェック表の提出。（当日、受付へ提出する）
- ③ 同意書の提出。（当日、受付へ提出する）
- ④ 不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しない場合がある。  
事例：一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳・鼻水（風邪）の症状が見られるなど。
- ⑤ 運動時を除きマスクの着用を義務とし、主催者はマスクを着用していない人に対して注意を促す。
- ⑥ 手洗い・手指の消毒・洗顔の徹底を呼びかける。
- ⑦ 競技開始の2時間30分よりも早く競技場に来ないこと。  
※自分の競技が終了したら、できる限り速やかに帰宅すること。
- ⑧ 競技場施設に入場できるのは、競技役員、選手、引率者(1名まで)とする。  
※引率者は受付にて『体調管理チェックシート』『症状チェック表』『同意書』を提出し、リストバンドを受け取り着用する。
- ⑨ 選手・引率者(1名のみ)等の待機スペースは、スタンドおよび主催者が指定した場所のみとする。スタンド及び指定場所のスペースが限られているため、自家用車や競技場周辺の安全な場所へ簡易テントを張るなど、各自で対応すること。
- ⑩ 選手はビニール袋(40リットルサイズ以上)、1枚を用意すること。  
※ビニール袋は招集後、荷物を入れて待機場所に置いておくために使用する。
- ⑪ 各自で出したゴミは必ず持ち帰ること。
- ⑫ 競技会は無観客で実施するため大きな声を出しての応援は個人、集団問わず禁止する。
- ⑬ 競技場内では三密を避けるように工夫をすること。なお、競技者と介助者等の接触については、両者の合意及び感染予防策の励行、ガイダンスの順守を前提に認める。
- ⑭ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。

- ⑮ 更衣室利用者は三密を避け、利用は短時間を心掛ける。更衣後は速やかに退場する。  
シャワー室は使用できない。

#### < 招集について >

##### (1) 招集

- ① 種目・組ごとに時間を設定して行う。その際、係員の誘導に従うこと。招集場所に早く来すぎることのないよう注意する。
- ② 腰ナンバーカードについては、シールタイプを全員配布する。車いすのレースに出場する選手は、ヘルメットに貼らなければならない。

##### (2) 招集後から競技開始まで

- ① 招集完了後、選手は係員の指示に従い待機場所へ移動する。
- ② 待機場所のベンチもしくはエリアに、組ごとに集まる。選手は競技の準備を行い、競技開始前に荷物をビニール袋に入れ競技後スムーズに退場できるようにしておく。
- ③ 選手は係員の指示に従い競技場所へ移動する。
- ④ 競技場所では、競技役員の指示に従う。

#### < 装着物・備品・アシスタントについて >

- ① アイマスク、アイパッチ、テザーなど、競技者が使用する用具は競技者の責任で用意し、主催者による貸し出し、貸与は一切おこなわない。持参忘れ、破損や規則に合致せず使用できない場合は、WPAルールによりDNS(欠場)として扱う。
- ② ガイドランナー及びアシスタントが着用するビブスはコロナ感染対策予防のため主催者では用意しないので、競技者等が必ず用意すること。招集所でチェックされ許可シールを貼ったビブスのみ、競技において使用できる。
- ③ 投てき競技に参加する競技者でタンマグなどの滑り止めが必要な場合は、各自で用意すること。また、アシスタントを伴う場合は、競技者を投てき台に移動できる者とする。移動の対応ができないアシスタントであっても、競技役員、補助員その他の者は手伝うことが出来ないので、注意すること。

#### < 「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」について > (愛知県HPより引用)

- ・厚生労働省がスマートフォンの近接通信機能 (Bluetooth) を使って新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性を通知する「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」の運用を2020年6月19日から開始しました。

この接触確認アプリが広く活用されることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

参加者の皆様におかれましては、接触確認アプリをご活用いただき、安全・安心を守るとともに感染拡大防止にご協力ください。

アプリの概要、インストール方法、利用規約、利用者向けQ&A、プライバシーポリシーなどは、厚生労働省のWebページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

- ※ 競技会運営・感染防止対策については、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟のガイドラインに準ずる。